長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ55

6月 今日の一言

５．６．１５　校長　渕上　卓也

「交通ルールを守る」ことは、「命を守る」こと

今月の全校集会では、「ストップパンダ」マークを題材に、「交通安全」「交通ルール」について話をしました。「ストップパンダ」はご存知ですか？　横断歩道や交差点に設置されていて、安全確認のために「止まれ！！」「左右確認！！」と示されているのです。ところが、滑石っ子たちになかなか定着しなくて・・・。「横断歩道が無い場所で、左右の確認もせずに飛び出してわたっていた。」という話も、耳にしました。

ご承知のとおり滑石小学校周辺は、見通しが悪い上に道幅の狭い道路が多く、日々危険性を感じています。また車の通行量も結構あるんですよね。４月には、教育委員会、市役所、警察、地域の皆様とともに、通学路点検を実施しました。改善にはいくつもの障壁があり、時間がかかりそうです。今、自分たちにできることを、しっかりきちんとやっていくしかありません。

登校の際には、当番の保護者の方と併せ、交通指導員のお二人が毎朝立ってくださっています。大雨の時も、台風の時も、大雪の時も、猛暑の時も・・・。滑石っ子の命を守るために！！　本当に感謝しかありません。

交通指導員さんの見守りへ報いるためにも、滑石っ子と保護者の皆様に今一度確認とお願いです。

○ 通学の際の危険な場所について家族で話し合い、どうすれば危険を回避できるか、家族みんなで確認しましょう。

○ 「ストップパンダは止まって、左右確認」「横断歩道のない場所は渡らない」「歩道は広がらずに歩く」等、交通ルールを当たり前に守りましょう。

○ 感謝の気持ちを忘れずに！！気持ちを伝える方法は「おはようございます。（元気なあいさつ）」「ありがとうございます（丁寧なお礼）」　そして、何よりも「しっかり交通ルールを守り、自分の命は自分で守る滑石っ子になること」だと思います。

＜今日の一句＞
自分から
進んで取り組む
滑石っ子　卓也